

## 平成25年度 第3回学校関係者評価委員会議事録

鹿児島県立鶴丸高等学校

1 日 時 平成26年2月18日 火曜日 14:00～15:30

2 場 所 本館2階応接室

3 出席者 (計17名)

(1) 評価委員 (5名)

・私立短期大学教授 ・公立中学校長 ・建築事務所代表 ・同窓会副会長 ・PTA副会長

(2) 学校側出席者 (12名)

・校長 ・教頭2名 ・事務長 ・教務課主任 ・進路指導課主任 ・生徒指導課主任

・保健課主任 ・1学年主任 ・2学年主任 ・3学年主任 ・教務課副主任(記録係)

4 会 順

(1) 校長あいさつ

(2) より信頼される学校を目指して

ア 各課・各学年からの年度反省

イ 学校評価アンケート結果報告

(3) いじめ防止への取組について

(4) 意見交換

(5) その他

5 意見交換録

(1) より信頼される学校を目指して

ア 委員から、本校は生徒が主体的に進路目標を選択するための講演会が充実しているという評価があった。

イ 委員から、授業の改善に当たっては、生徒の意見や要望を積極的に活用すべきだという助言があった。

(2) いじめ防止への取組について

ア 学校側から、「鶴丸高校いじめ防止基本方針(仮称)」を策定することの報告と、いじめ防止に向け、学校関係者評価委員会を有効に活用したいという提案があった。

イ 委員から、職員が日頃から生徒と心の交流を図ることが、いじめの早期把握に結びつくという助言があった。

(3) その他

ア 委員から、保護者・生徒の学校評価アンケートにおいて、高い数値を得ている項目が多いという評価があった。

イ 委員から、進路目標の明確化のために、進路研究の機会を日常的に継続させることが重要だという助言があった。

ウ 委員から、学力向上に向けて、個に応じた指導をさらに充実させる必要があるという助言があった。